

3学期始業式を行いました

1月9日（火）、3学期始業式を行い、校歌斉唱、校長講話、進路指導部主任からの話がありました。

講話の冒頭、1月1日に発生した能登半島地震の話があり、生徒とともに被災された皆様にお見舞いと亡くなられた方々のご冥福をお祈りしました。講話では、2004年10月23日に発生した新潟県中越地震に触れ、本校図書館にある「2004年 新潟県中越地震体験記録集 谷高生のさけび」の中から生徒の体験記録の紹介がありました。地震発生時の状況と対応、自宅等の被害状況、知人の死別、避難生活など辛く苦しい状況が書かれている中、生徒が前向きな言葉を書いていることに小千谷高校生の逞しさを感じたこと。今回の地震で被害にあったり不安を抱えたりする人がいるかと思うが、自分にできること、自分のやるべきことをしっかりすることが大切であるとの話がありました。その後、進路指導部主任から、「自分にはできない、自分には必要ない」などの思い込みで可能性を狭めてはいけない。行動することで心を変えていこうとの話がありました。

